



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者	北村正昭兄	奏楽者	渡邊頼子師
讃美新102	主はいのちを	—	同
主の祈り		—	同
讃美新120	十字架より叫び聞こゆ	—	同
交誦イザヤ	53:4~12	—	同
祈禱		司	会者
報告			
聖書ルカ	23:32~49	司	会者
説教	「十字架による救い」	渡邊貞雄師	
献金	聖396	十字架の	かげに
頌栄	新63	父、御子、御霊の	(起立)一同
祝禱		渡邊貞雄師	

イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに言います。あなたは今、わたしとともにパラダイスにいます。」  
ルカ 二三・四三



受 = 中川 姉 / 操 = 小坂 姉 / A = 中西 兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

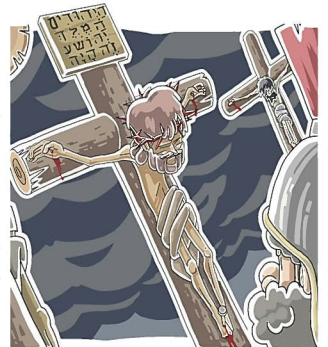
2023年4月2日 VOL47-14 No. 2422

URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 先週持たれたCOG総会に於いて、新・代表役員(理事長)に関昌宏師(春日井栄光教会)を選出して、新年度を踏み出しました。
- ▼ 松阪教会は昨年と同様、渡邊牧師夫妻が任命されました。今後とも続けてお祈りください。
- ▼ 今週は特別な受難週にあたります。今回も藤本満師より「受難週の祈り」が届けられました。感謝とともにご活用ください。

- ▼ 任命の詳細は4月24日(月)の理事会を経て、5月の「よき道」に掲載されます。
- ▼ 来聖日9日(日)は主イエスの復活を記念するイースター。喜びと感謝の礼拝を。



# にれ はみ

2023年3月26日  
聖日礼拝  
ルカ22:54~71  
「主イエスの裁判」  
説教 渡邊貞雄 師



この記事の前半は「ペテロの弱さ」(54~62)、後半は「主イエスの強さ」(63~71)です。

## I、ペテロの弱さ

「ペテロは遠く離れてついていった」(54)。他の弟子は遁走したが、ペテロは勇気を振り絞ってついて行った。彼がたき火の側にいると3回の質問が飛んできたが、それを否認した。①召使い女→「知らない」(57)。②男の人から→「いや違う」(58)。③別の男から→「わからない」(60)。まとめると「知らない」「違います」「わからない」であり、多くの場合、偽る時の常套手段のようだ。

## II、主イエスの強さ

他の福音書と比較する(マタイ26:57~68、マルコ4:53~65)。  
①実際は不利な偽証人がいた。②その人たちの証言は一致しなかった。③主イエスを訴える証拠は得られなかった。④これらの証人に主は沈黙を守られた。

「夜が明ける」(66)頃、不当裁判を急ぐ最高機関は主イエスの決定的な証拠を求めた(67~70)。しかし主

は見事に論破した。そしてただ1つ「人の子は力ある神の右の座に着きます。」とだけ明言した(69)。これはダビデよりも高い神の子を意味し、彼らは冒瀆罪を適用して、主を十字架に追いやった。

## III、弱さと強さ

ペテロは3回否定した。嘘は1回つく毎に良心の呵責なく平気でつくようになる。また一回ごとに微妙な嘘を作り上げる。

パウロは自分の弱さを喜んで「私は弱いときにこそ私は強い」(IIコリント12:10)と告白した。自らの弱さに徹しその弱さに留まる時に、主のうちにある強さを体験する。

ペテロの場合3回目の否定で、「まだ話しているうちに」(60)「鶏」が鳴いた。鶏の鳴く声が、彼の心の扉を開放し重圧からも解放した。ご聖霊は身近な、小さな存在を用いて、私たちの心を絶えずノックしてくださる。

その時、自分も知らない弱さに気づかせられ、神の前に謙った心で癒されるのである。



## ◎ロシア、ベラルーシに核配備へ批判

ロシアのプーチン

大統領は、同盟関係にある隣国ベラルーシに戦術核兵器を配備することで合意したと明らかにした。3月26日、NHKが報じた。ウクライナや欧米諸国へのけん制を強めるねらいがあるとみている。これに対してウクライナの政府高官は、核不拡散条約に違反するものだとして批判している。

プーチン大統領は、25日に公開された国営メディアのインタビューで、ベラルーシに戦術核兵器を配備することで合意し、ことし7月1日までにベラルーシ国内に核兵器を保管する施設が建設される予定だと明らかにした。

これに対してウクライナのポドリャク大統領府顧問は3月26日、ツイッターで「プーチン大統領は敗戦を恐れ、戦術核兵器で脅すしかないと認めたようなものだ。核不拡散条約に違反するという犯罪への関与も表明した」と批判した。

## ◎中国、侵攻1年でロシアに無人機15億円分輸出

ニューヨーク発共同通信によると、米紙ニューヨーク・タイムズ（電子版）は3月21日、ウクライナ侵攻開始後の1年間で、中国からロシアに総額1200万ドル（約15億9千万円）分以上の無人機（ドローン）とその部品が輸出されたと報じた。

ロシアとウクライナはいずれも前線の偵察に小型無人機を利用しており、同紙は砲弾などと同様に重要になっていると強調。撃ち落とされる消耗品でもあり、中国からロシア側への安定的な供給が戦況を左右しかねないとの専門家の見解を伝えた。

## ◎ホンジュラス、中国と国交で台湾と断交

共同通信がサンパウロ、台北からの情報として伝えるところでは、中米ホンジュラス政府は3月25日、台湾に対し、断交の決定を伝達したと発表した。

## ◎3/27 (月) 「宣教大会」ルカ5：1～11 渡邊師 「少し漕ぎ、深く漕ぐ」

- ①現代の「魚が捕れなくなった」姿は、福音宣教の困難さを表している(2、5)。  
②主は「少し漕ぎ出す…」(3)、「深みに漕ぎ出し…」(4)と語られた。前者はお願い(ボランティア)、後者は命令である。机上の学びか、それとも現場(実践)かに相違がある。現場は風が吹き足元は揺れ気分も悪くなる。行き詰まりと疲労や挫折感のブラック企業のような。

- ③主のことばに従うと大漁になった(5、6)、ペテロは主の前で認罪に打たれた(8)。パウロも自分を「罪人のかしら」(1テモテ1：15)と叫んだ。

ここにリバイバルの足音がある。飢え渴く民衆(1)、おびたしい魚(6)、二艘の舟の共同作業(7)など。この赦しの福音をあなたも語り伝えよう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

◎4/5 (水) 定例祈祷会 (PM7:00)  
(ZOOMにて開催中)

◎4/8 (土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎4/9 (日) 復活節礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈祷会 (司) 北村姉 (説) 頼子師

● 来週礼拝 ルカ 24 : 1 ~ 12

● 主 題 「復活された主」

## 定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 中西兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 真理姉

◎ 受 付 岡山姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教会ナビ 随 時

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 中川兄

▽ S S 入力 中川姉

▽ PPT操作 中川姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》  
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」 (創49・22)

## 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



過去と相手は  
変えらぬ。  
変えらぬのは  
今と未来と  
自分自身。

